|  |  |
| --- | --- |
| ホットライン |  |
|  |

令和　　年　　月　　日

６コースをはじめる前に

○○○中学校

　さあ、いよいよ６コースが始まります。

　６コースを始める前に、５コースまでの理科の内容について簡単なテストをしてみます。８題くらい正解するようがんばってみましょう。５題くらいしかできない人は１～５コースまでをもう一度復習しましょう。

①力の大きさを表す単位は何か｡

②炭素をふくむ物質をまとめて何というか。

③二酸化マンガンにオキシドールを加えたときに発生する気体は何か。

④受粉後、胚珠は何になるか。

⑤地震のとき、大きなゆれの前に来る小さなゆれを何というか。

⑥ある電熱線に２Ｖの電圧をかけると0.5Ａの電流が流れた。この電熱線の抵抗は何Ωか。

⑦コイルの近くで磁石を動かすと電流が流れる。この現象を何というか｡

⑧化学変化の前後で、物質全体の質量は変化しない。この法則名は何か。

⑨消化管の中で、消化した養分を吸収する器官はどこですか｡

⑩寒気が暖気の下にもぐりこみ、暖気を押し上げながら進む前線を何というか。

　さあ、どうだったかな。（答えは下にあります）

　一度学習したことは確実に覚えておかないと、覚えなくてはならないことが山のようにたまってしまいます。できなかったところはマーカーなどでチェックしておいて、何度もくり返して見直しましょう。

　だれしも不得意な教科があるもの。不得意な教科は、勉強でもつい後回しということになりかねません。

不得意教科

　不得意教科を好きな教科にする－口ではやさしいが、そんなに簡単なことではありません。少しでも点数を上げるようにがんばることが大切ですよ。

　それでは、少しでも点数を上げるようにするには……。

●10～20分でもよいから、毎日コツコツと勉強すること。

●得意な教科より先に勉強すること。

●やさしい問題だけやること。

●うすい問題集を使うこと。

(答え) ①Ｎ(ニュートン)　　②有機物　　③酸素　　④種子　　⑤初期微動　　⑥４Ω　　⑦電磁誘導

⑧質量保存の法則　　⑨小腸　　⑩寒冷前線　３年生ともなると、進学のための勉強が多くなってきますが、勉強の合間に、自分の生きがいについて考えてみることも大事です。

　今は、１・２年の学習内容の勉強をしていますが、この勉強も将来の生きる上で役立つとても大切なことだから、苦労して勉強しているのです。テストのために勉強しているのではないことをしっかり考えてください。

　次の表は、中学３年生が答えたものです。（総務庁（現総務省）青少年対策本部　資料）

　この表を見て、自分なりにどんなときに生きがいを感じるのか考えてみましょう。

Ｑ．あなたは、どんなときに生きがいを感じますか。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| １　社会のために役立つことをしているとき |  | 5.5％ |
|  |
| ２　仕事に打ち込んでいるとき |  | 13.3％ |
|  |  |
| ３　勉強に打ち込んでいるとき |  | 6.3％ |
|  |  |
| ４　スポーツや趣味に打ち込ん　　でいるとき |  | 49.5％ |
|  |
| ５　家族といるとき |  | 12.7％ |
|  |  |
| ６　友人や仲間といるとき |  | 56.8 |
|  |  | ％ |
| ７　親しい異性といるとき |  | 12.7％ |
|  |  |
| ８　他人にわずらわされず、　　１人でいるとき |  | 7.5％ |
|  |
| ９　この中にはない |  | 4.0％ |
|  |  |

　「気持ちの持ちよう」という言葉があります。例えば、雨降りのとき「ああいやだ」と思うか「これで勉強ができる」と思うかで、大きく違ってきます。何かいやなことがあっても、いつまでもくよくよして、何も手がつかないまま何時間も過ごしてしまうか、あるいは、くよくよしても仕方がない、と振っ切るか……。

　進路のことで考えなくてはならないことがいっぱいあるときや苦しいときは、役に立つこと、楽しいこと、いいこと、プラスになることを考えて、前向きになった方がトクですよ。